

# おるご〜る

No.  
176

男女共同参画  
わこうプラン推進委員だより

閩人権文化課 ☎424-9088

## オトコの子育て

わこうプラン推進委員  
木村 久美子

1歳の男の子の父親でもある友人は、子育てにとっても積極的だ。オムツ替え、食事、時には寝付かせも行い、毎朝子どもの着る服をコーディネートするのも自分の役目だと嬉々として語る。そんな友人が言った意外な言葉は「育児休暇を取ってまで子育てするかと訊かれれば…多分しないと思う」。

2009年に育児・介護休業法が改正され、翌年6月には「パパ・ママ育児プラス」制度の導入等、より男性の積極的育児参加を促す内容の新制度が施行された。しかしながら未だに男性の育児休暇取得率は横ばい、欧米諸国に比べ日本の男性の育児時間は実に1/2以下と、統計的には先進国の中でも断トツの最低水準だ。先の

友人に限らず、身近にいる父親たちから聞こえてくるのは『仕事が忙しく時間や余裕がない』『周囲の目が気になって育児休暇が取りづらい』『育児に興味はあるが自信がない』など、哀しいかなネガティブなものばかり。最近定着しつつあるイクメンという言葉が一人歩きしているのか、現実問題として男性の子育て事情にまだまだ課題は山積だ。それは同時に、働く母親にとっても…。

とはいえ、親の、子どもに対する愛情やその表現方法はデータや物差しだけでは測りきれない。悲観的になることなく、父親・母親ともに子供を育てる“当事者”として、我が子の育成に積極的に関わり、向き合い続けていくことが一番大切なのだと思う。

**「男女共同参画苦情等処理窓口をご利用ください!」**

「市の男女共同参画推進施策や男女共同参画の推進に影響を及ぼす施策への苦情」や「セクハラや男女共同参画を阻害する人権侵害の相談」をお受けします。

閩人権文化課 ☎424-9088